

銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name たけし	e-mail
Title	
Message	
<input type="button" value="とうこう"/>	

[2255] 福祉ネットワーク 12月27日～12月30日の放送 2010年12月27日 19時11分

レオンさん e-mail

福祉ネットワーク

教育テレビ 月～木 午後8:00～8:29

再放送は翌週 午後0:00～0:29

12月27日～12月30日の放送

月 27日 午後8:00～ (再)午後0:00～

<アンコール> 出産をあきらめないで -知られざる“不育症”- (2010年11月11日放送)

(再)ハートをつなごう HIV第二弾 HIVと生きる 就労編

火 28日 午後8:00～ (再)午後0:00～

<アンコール> 消えた子ども -大阪・二児虐待死事件を追う- (2010年11月22日放送)

(再)ハートをつなごう HIV第二弾 HIVと生きる パートナー編

水 29日 午後8:00～ (再)午後0:00～

<アンコール> キラキラ40 母と私 連鎖“インナーマザー” (2010年10月20日放送)

(再)キラキラ40 “人づきあい”クライシス(1) -大人の発達障害-

木 30日 午後8:00～ (再)午後0:00～

<アンコール> キラキラ40 母と私 あなたの悩みにこたえます (2010年10月21

日放送)
(再)キラキラ40 “人づきあい”クライシス(2) - 発達障害Q&A-

NHK福祉ネットワーク
<http://www.nhk.or.jp/heart-net/fnet/>

……コメント抜きに、紹介しました。

[2254]「相棒シリーズ 鑑識・米沢守の事件簿」 2010年12月26日 14時5分

レオンさん e-mail

今日(2010年12月26日・日曜日)、テレビ朝日の「日曜洋画劇場」で、午後9:00～午後10:54頃、「相棒シリーズ 鑑識・米沢守の事件簿」という映画が放送されるそうです。「相棒-劇場版II-」の公開記念だそうです。「相棒シリーズ 鑑識・米沢守の事件簿」は、私は映画館で観たような気がします。

テレビ朝日 | 日曜洋画劇場
<http://www.tv-asahi.co.jp/nichiyou/>

[2253] うつに悩み模索する姿、幻想的に「アブラクサスの祭」② 2010年12月26日 13時36分

レオンさん e-mail

いま30歳。少年時代に地下鉄サリン事件や神戸連続児童殺傷事件が起きた。「社会のこの嫌な感じはなんでだろう」「自分も犯罪を起こす側にいったかも」との疑問から、暴力シーンが多い自主映画にのめり込んだ。東京芸大大学院を修了し、初の劇場公開まで3年かかった。若手監督が生き残る厳しさを実感したが、「作りたい映画を作る」とあきらめない。

ロケ地の福島県で先行上映し、25日から東京・テアトル新宿と仙台・桜井薬局セントラルホール。その後各地で。(井上秀樹)

asahi.com(朝日新聞社):うつに悩み模索する姿、幻想的に「アブラクサスの祭」-映画-映画・音楽・芸能
<http://www.asahi.com/showbiz/movie/TKY201012240350.html>

……コメント抜きに、紹介しました。

[2252] うつに悩み模索する姿、幻想的に「アブラクサスの祭」① 2010年12月26日 13時34分

レオンさん e-mail

うつに悩み模索する姿、幻想的に「アブラクサスの祭」
2010年12月25日10時36分

うつに悩む僧侶が東北の小さな町でライブを開き、生き方を模索する「アブラクサスの祭」が25日から、各地で公開される。デビュー作となる加藤直輝監督は、玄侑宗久の原作小説からひらめいたという映像を随所に見せる。

元ロックミュージシャンの浄念(スネオヘアー)は思い通りにならない生活の中で、自分を取り戻そうとライブを企画する。妻(ともさかりえ)の反対は押し切るが、協力的だった町民の自殺にショックを受け、突然姿を消す。

宗教に心の病とテーマは難しかったが、「躁鬱(そううつ)と統合失調症に悩む坊主というプロットが面白く、一人の男の話として読みました」と監督。

ハイライトは、失踪した浄念が海岸でギターをかき鳴らす場面。「原作を読み終えた時に鮮烈に浮かんだイメージ。このシーンを撮るために映画を作った」とまで言う。ライブ前、浄念が自らを見つめ直す場面も見どころだ。三面鏡と十数枚の合わせ鏡を一つ一つ並べ、すべての鏡面に顔が映る幻想的な映像をものにした。

[2251] 安全に移動する権利を 全視協と穀田衆院議員が懇談② 2010年12月26日 13時30分

レオンさん e-mail

参加者から、ハイブリッド車が普及する中で「車に気づかず交通事故に遭う仲間が増えている。私も3カ月前に当て逃げされた」との訴えがあり、警戒音を出す装置をハイブリッド車につけるべきだという要望がありました。

また「新しくなった議員会館に点字ブロックや点字の案内板がなく、議員要請にも支障がある」という意見も。

穀田氏は国土交通省との交渉への協力を約束し、国会でのバリアフリーの改善は「議院運営委員会などに呼びかけて、みなさんと実際に国会内を歩いて回って調査するよう提案します。改善へ力を尽くしたい」と述べました。

懇談には高橋ちづ子衆院議員秘書が同席しました。

http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-12-22/2010122214_01_1.html

……コメント抜きに、紹介しました。

[2250] 安全に移動する権利を 全視協と穀田衆院議員が懇談① 2010年12月26日 13時29分

レオンさん e-mail

2010年12月22日(水)「しんぶん赤旗」

安全に移動する権利を
全視協と穀田衆院議員が懇談

駅などの段差や仕切りをなくすバリアフリー化の拡充を求めて、全日本視覚障害者協

議会(全視協、田中章治会長)は21日、衆院第2議員会館で日本共産党の穀田恵二衆院議員と懇談しました。

これは、4年前の12月20日にバリアフリー新法が施行されたことにちなんで同会が取り組んだもの。田中会長は「同新法と、今検討されている交通基本法に視覚障害者が安全に移動する権利を明記してほしい」と述べました。

具体的な要望では、鉄道駅については、ホームの可動式安全柵の設置、ホーム要員と有人改札の確保、エスカレーター・エレベーターが支障なく使えるように点字ブロックを整備すること、音声による案内の設置などが出されました。

[2249] 異論が種々あるでしょうが… 2010年12月26日 5時31分

朝永振一郎さん e-mail

善悪とか、
損得とか、
好き嫌いとか、
価値基準ってありますが、

善悪とか真偽でなかなか人間ってはかれませんよね。
悪いなあ〜とか、
間違ってることも、人間しますよね。

損得で行って、経済戦争して、今ガタガタで…

で、現代、
ファッションとか、コスメ、とか、グルメ、とか、お笑い・芸能、とか流行ってますよね。
高尚に言えば、芸術・文化ですか。

私は、価値基準が下がってきている感じがしてきたんですが、
「歴史がそれを試しているのかもしれないな？」
と思いました。

あながち、「ファッション〜・グルメ〜・お笑い〜…」
と言う、コギャル文化もあなどれません……
とても「完成された・成熟した文化」とは、おっさんとしては言いたくないですが…

若い感覚が、その嗅覚とかパワーで新しい「文化の力で世界を再編」してくれませんかね。

おっさんにはもう、とてもとても…。

[2248] 楽しかった第29回夕食会 2010年12月25日 22時13分

三八さん e-mail

今晚は、三八です。

ブルーアイズさんも入力されましたが、昨日、ファーストで夕食会がありました。ファーストは昨日、残業が有って並行して調理をしていた時間帯がありました。

内容はビーフシチューとパーティーメニューでした。

私はジャガイモの皮をむいて千切りにしたり、蛸の千切りとビーフシチューに添えるご飯の為に全体をかき混ぜてバターを入れてから次にパセリを振りかけました。他にブルーアイズさんと一緒にピーマンの千切りをしました。洗いものもしました。他に卵料理やケーキ等を調理したり、玉葱の微塵切りやメインのビーフシチューを煮込んだり、参加者は調理を担当されている職員さん達にご指導されて頑張っていました。

Mさん、飲み物の差し入れ、有難うございました。

私は体重を余り増やしたくないので、半分のビーフシチュー&上記の特製ご飯、そしてサラダを頂きました。飲み物は持参した冷たい緑茶です。

次に初参加者とOBやOGの自己紹介をしました。

他に連想ゲームが3問あって1問ずつ参加者の多い答えをした方が勝ちです。結構合格者がいらっしゃってK職員さんとじゃんけんをして勝った方が残りました。最後は2名のじゃんけんによる直接対決でした。S職員さん、残念でしたね。特典は100円引きです。

調理も楽しく、食事も美味しく、ゲームも面白く、とても楽しかったです。

既にK職員さんから次の夕食会のご報告が有りまして、第30回夕食会は来年の1月21日に行われます(越権でしたら済みません)。私は次に参加するかは未定です。

最後に、皆様のご健勝と益々のご多幸をお祈り致します。

[2247] ハンコ道 (一_一)!! 2010年12月25日 19時54分

ブルーアイズさん e-mail

こんばんは。ブルーアイズです。

みなさんクリスマスをいかがお過ごしでしょうか。

私は昨夜銀杏のOB夕食会に参加して楽しいひと時を過ごしました。

管理人さんご夫婦や三八さんも参加されました。

ところで私の職場の大事な仕事の一つにハンコ押しの作業があります。ただ朱肉にハンコをつけポンと押すだけで済むのなら問題ないのですがこれがあなどるなかれ、意外に難しい。

大事なハンコなのでハンコを押して出来上がったものが

片隅がちょっとかけていただけでもダメ。

ましてやちょっとぶれていただけでもダメ。

その日の調子やハンコを押しながら考えていたことなどが出来上がりにもろに出ます。

これがまさに気持ちの持ちようや、その日の仕事に対する態度などが出て大げさに言えば人生そのもの、生きざまを問われるまさに「ハンコ道」というものにとらえています。

一人黙々とハンコを押す。その作業の中に人生を見るのです。
ハンコ押しを極めれば何かが見えてくるかも…

仕事の話でつまらなかったかもしれませんがご容赦を。
それではみなさんよい週末を。

[2244]「殴打による傷と見て矛盾ない」安永さん事件で鑑定医 2010年12月23日 19時42分

レオンさん e-mail

2010年12月21日更新
「殴打による傷と見て矛盾ない」安永さん事件で鑑定医

知的障害者の安永健太さんが警察官に取り押さえられた直後に死亡した事件で、特別公務員暴行陵虐致傷罪に問われた佐賀県警巡査長松雪大地被告(30)の第10回公判が21日、佐賀地裁(若宮利信裁判長)で開かれた。鑑定医2人が出廷し、遺体に残った打撲傷について、いずれも「拳での殴打と断定はできないが、殴打による傷とみて矛盾もない」と証言した。

鑑定人は、佐賀地検の依頼で司法解剖した佐賀大医学部(当時)木林和彦教授と、地裁が木林鑑定書に基づいて書類のみで鑑定依頼した長崎大法医学講座の中園一郎教授。

遺体の打撲傷は、右耳付け根の後部と首の右前、左胸の3カ所。木林医師はいずれの傷も「拳の殴打による可能性は否定できない」としつつ、「明らかに殴打によると認められる損傷はない」と証言。負傷した場面としては「自転車での転倒時よりも、取り押さえ時に警察官の手が当たった可能性が高い」と述べた。

中園医師は「法医学によって打撲傷の凶器までは特定できない」とした上で、拳による殴打と仮定すれば「皮下出血の範囲が狭いので、拳全面ではなく、一部が当たったとの限定的条件が付く」と証言した。

「殴打による傷と見て矛盾ない」安永さん事件で鑑定医／佐賀のニュース:佐賀新聞の情報コミュニティサイト ひびの

<http://www.saga-s.co.jp/news/saga.0.1791263.article.html>

……コメント抜きに、紹介しました。

まえのページ

あたらしいページ

パスワード

削除番号

2255

記事削除

powered by **du one**
NET